



「地域への奉仕を実現できるように、
感謝のエネルギーを拡散しましょう」

山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2800



RI会長：フランチェスコ・アレツツォ 2800地区ガバナー：小松 栄一 ガバナー補佐：伊藤 明彦
会長：奥村 健二 幹事：間木野 仁美 会報・史料委員会 委員長：伊藤 健二
委員：池田 等 石黒 雅知 森谷 正宏 松田 勝行 熊谷 一幸 金田 亮一

第2456回例会

2025-7/15(火) 天気(曇)

□例会場：七日町ワシントンホテル
□点 鐘：PM 12:30 奥村 健二 会長

□司会進行 (SAA)：瀬野 敏和 君

会長挨拶



皆さん、こんにちは。本日は会場の都合でここワシントンホテル伊勢会員の会場となりました。委員長方針発表第3回目になります。委員長の方は宜しくお願いします。

先週7月9日に第五グループの山形県知事表敬訪問に行っておりました。約30分小松栄一ガバナーと各クラブの会長が参加しました。主に知事のロータリーの認識と小松ガバナーの発動方針などで終始しました。

ロータリーには公式標語というのがありまして、「超我の奉仕」：自分自身を超えて奉仕するという意味で、自己中心的ではなく、他者や社会のために尽くすことの重要性を示しています。「最もよく奉仕する者は最も多く報いられる」：奉仕を通じて、最終的に自分自身も多くの恩恵を受けるという考え方です。ちなみにプロフィットは利益、恩恵という意味です。次に、ポリオ撲滅への貢献があります。ロータリーは、国際的な社会奉仕団体として、特

にポリオ(小児まひ)の撲滅活動に長年力を入れています。1979年にフィリピンで始まったポリオ予防接種プロジェクトがきっかけとなり、その後、ポリオ根絶をロータリーの最優先目標に掲げました。ロータリーの活動と、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団などの協力により、かつて125カ国で常在していた野生型ポリオウイルスが、現在ではわずか2カ国にまで減少しました。

有名なロータリアンとして特に有名な会員は、マイクロソフト創業者のビル・ゲイツ氏やノーベル平和賞受賞者のデズモンド・ツツ大司教、元国連難民高等弁務官の緒方貞子氏など、多くの著名人がロータリーの活動に賛同し、貢献しています。

最後に、今回の選挙は私はもう済ませたのですが、気になることが一つありました、比例代表選出で党の略称の項目が立憲民主党は保守党、国民民主党も保守党、とありました。私は何かの間違いかと思いい立会人に尋ねましたら、間違いなし、両者が譲らないのだそうです。奥村は偽情報を言っていると思う方は選挙当日確認してください。必ず選挙には行ってください。以上で会長挨拶を終わります。

幹事報告 間木野仁美 幹事

1. 新入会員のご紹介
早坂茂仁 様(NPO法人音楽の力)
2. 来週(祝日週)の例会について
祝日のため休会となります。
3. 再来週の例会について
日時：7月29日(火)18:30～、場所：パレスグランデール、
内容：夏祭り家族例会
4. 米山奨学・米山学友セミナー(7月19日)
参加者：奥村会長、間木野幹事、佐々木委員長、瀬野様(3年未満)、池田様(3年未満)当日はよろしく願いいたします。
5. 国際大会出席者の募集
次回国際大会の出席希望者を募集中です。参加をご希望の場合は、幹事までご一報ください。以上、今月の主なご連絡事項となります。ご不明点がございましたらお気軽にお知らせください。

新入会員紹介

早坂 茂仁 君
NPO法人 音楽のチカラ 理事長
スポンサー 間木野仁美君



委員会報告

会員増強・職業分類小委員長 菊地 賀治 君

8月26日(火)18時30分からお試し例会を開催いたしますので、会員皆さん、ゲストのご紹介をお願いいたします。

ニコニコBOX 渡邊 清則 君

伊勢 和正君 本日のご利用ありがとうございます。
佐々木啓充君 委員会方針発表させていただきます。
大久保章宏君 奥村年度はじめての参加です。
奥村 健二君 早坂さん入会ありがとうございます。
谷口 義洋君 委員会方針発表させていただきます。
稲村 佳宏君 委員会方針発表させていただきます。
本郷光一郎君 委員会方針発表させていただきます。
森谷 正宏君 委員会方針発表させていただきます。
間木野仁美君 本日は委員会発表最終日です。よろしくお願いいたします。
鉄 浩二君 パレスに行ってしまうかもしれません。
渡邊 清則君 委員会方針発表させていただきます。

例会会場／パレスグランデール 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

常任委員会及び小委員長発表



ニコニコBOX小委員会



委員長 渡邊 清則 君

奥村会長のテーマである、「地域への奉仕を実現できるように、感謝のエネルギーを拡散しましょう」の実現に向け、様々な行事や記念日の情報を収集し、会員皆様より幅広くニコニコして頂ける環境づくりを推進し、奉仕活動の財源確保に努めて参ります。会員皆様の深いご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

職業奉仕小委員会



委員長 柿沼 正人 君

職業奉仕とは、中々定義することは難しいのですが、一般的に「職業の道徳性と品位を高め、その価値を認めること」が主目的であると言われております。

本年度の委員会の活動方針は、会長スローガンにあるように「地域への奉仕を実現する」ことを念頭において職業奉仕の理解に努めます。

今年度は、環境保全に取り組んでいる企業の職場訪問や講話を企画し、自己実現を果たせる企業作りの一助となればと考えます。

〈活動方針〉

- 環境保全や地域に根差した奉仕活動に取り組む企業への訪問
- それぞれの職業奉仕物語と題して、会員から1,200字程度のショートSTORYを提出いただき取りまとめ、職業奉仕とは何か議論し更に理解を深めていく



社会奉仕小委員会



委員長 本郷光一郎 君

2025-2026年度奥村会長のテーマである「地域への奉仕を実現できるように、感謝のエネルギーを拡散しましょう」の実現に向けて、次に掲げる内容を柱とした活動を展開していく所存です。ロータリー活動で重要とされる「5大奉仕」の1つである「社会奉仕」の役割を担うべく、そして奉仕プロジェクト委員会の目的に掲げた「地域に根差した奉仕活動の推進と多世代との連携」を具現化すべく次の活動を計画し推進してまいります。

〈活動計画内容〉

1. ロータリー奉仕デー「それぞれの最上川物語」への参加
2. 地区補助金事業「山形学園BBQセットの贈呈と合同地区 清掃+BBQへの参加



国際奉仕小委員会



委員長 稲村 佳宏 君

奥村会長よりDEIの精神の基、クールジャパンの開催（DEIとは、多様性、公正性、包括性）。COOL JAPAN山形を語るとは、山形在住の外国人をゲストにお迎えして、いろんな質問をしながらお話をさせていただくコーナーです。

前回まで、22ヶ国・31名の方々に参加して頂きました。計画では「COOL JAPAN山形を語るpart-14」は令和8年3月10日開催予定です。開催可能なゲスト2名の探しが始まります。皆さんからのゲストの紹介を期待しておりますのでよろしくお願いいたします。奥村会長より、早々に一人照会賀ありがとうございました。



青少年奉仕小委員会



委員長 谷口 義洋 君

会長方針にのっとり、地域への奉仕を実現できるように、地域に根差した奉仕活動を心掛けていきたい。また、ロータリーアクトクラブのメンバーも巻き込んで活動できればと考えている。

新年度も10月25日(土)に「悪戸芋掘り例会」を実施したい。また、社会活動奉仕委員会ともタイアップしながら、医療ケア児支援活動にも取り組んで生きたい。



ロータリー財団・米山奨学会委員会



委員長 佐々木啓充 君

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員一人一人の寄付により、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親睦、平和を達成できるようにすることです。ロータリー会員の善意による寄付が世界にもたらす影響は大きく、意義深いものとなります。

米山奨学事業とは日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する事で将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これはロータリーの目指す「平和と国際理解の推進」そのものであり「平和日本」を世界に伝え二度と戦争の悲劇を繰り返さないという願いが事業の背景に込められております。こちらも全国のロータリークラブの寄付を主たる財源として運営されております。

会員の皆様にロータリー財団と米山奨学会の使命をご理解いただき、善意の寄付のご協力をいただけるように活動して参ります。



ロータリー財団小委員会



委員長 森谷 正宏 君

2025-2026年度奥村会長のテーマは「地域への奉仕を実現できるように、感謝のエネルギーを拡散しましょう」を掲げられました。また、地区基本方針は「良い事をしよう。地域で、世界で、未来のために」です。

1917年、アーチ・クラフPR会長が「世界で何か良い事をしよう」のかけ声とともにロータリー基金が創設され、1928年国際大会でロータリー財団と名付けられました。

ロータリーは100年以上にわたり、世界に良い事を行っています。その、バックボーンとしてロータリー財団の存在は大きなものとなります。

ロータリー財団の有効な活用として、近年ポリオ撲滅に向けて全世界が一致団結し取り組みを行い、あと一歩のところであると聞いております。これ以外にも、水と衛生の改善など国際的な課題への対応がございます。

奥村会長のテーマ、地区基本方針の実現に向け、一人年間150ドルをお願いいたします。

10月の例会には皆様各位に募集をご依頼し、11月の新そば例会にはご寄附頂けますよう、よろしくお願いいたします。

米山奨学小委員会



間木野幹事代読

本年度、米山奨学小委員会では、当クラブが長年にわたって大切にしてきた「そば例会での米山記念奨学会への寄附」を、より意味あるかたちで継続・深化させてまいります。

毎年恒例のそば例会は、会員の交流と親睦を深める場であると同時に、日本独自の米山記念奨学制度の意義を再確認し、支援の輪を広げる重要な機会でもあります。本年度もこの例会をとおして、クラブ全体で奨学生への理解を深め、寄附文化を醸成する場として活用いたします。具体的には、そば例会にあわせて米山奨学制度の紹介資料を配布し、奨学生との交流機会（紹介・活動報告等）が可能であれば検討します。また、寄附金の目標額については、例年実績をもとに一定の厚みを持った金額を想定し、会員の皆様に呼びかけを行います。

なお、当クラブでは、米山奨学生との交流が例会参加や学友会活動などを通じて断続的に続いており、そのつながりを「未来の平和と理解の種まき」として、委員会としても静かに支えてまいります。米山記念奨学会の精神を尊重しつつ、山形南クラブらしい温かさとし継続性を大切にしたい取り組みを進めてまいります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

○本日出席・前回修正出席

	会員総数	算出会員数	出席会員数	出席率
本 日	47名		24名	
前回修正				

※本日の結果は2週間後に報告 ※修正は2週間前の結果報告

出席会員数÷算出会員数=出席率

算出会員数とは？ 出席義務会員+メイク免除会員の出席者

出席会員数とは？ 出席義務会員の出席者+メイク免除会員の出席者+メイク会員